



# おともがわ

学校報 NO. 45

保護者版

令和4年3月18日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

## 令和3年度卒業式

3月13日(日)、Happy学年21名の卒業式を行いました。当日は全校児童がそろい、ご来賓や保護者の皆様が見守る中、厳粛な中にも、温かく卒業生をお祝いする式となりました。

式では、卒業生一人一人に卒業証書が手渡された後、卒業生と在校生による呼びかけ「Happy学年旅立ちの詩」が行われました。卒業生からは、在校生や保護者、地域の方々、先生方への感謝の気持ちや、6年間の思い出が発表されました。在校生からは、新型コロナウイルス感染防止のため事前に収録したものを披露する形になりましたが、卒業生への感謝や激励の言葉と、歌「語り合おう」を贈りました。最後に、卒業生全員で「旅立ちの日に」を合唱して式を終えました。

式の後、卒業生の見送りは、雨天のため外ではできませんでしたが、盛大な花火と感謝を伝える垂れ幕、そして、5年生による放送で、一人一人を心を込めて送ることができました。

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。そして、6年間ありがとうございました。



制服に身を包んだ卒業生



感謝の気持ちを伝える在校生



## 令和3年度修了式

3月18日(金)、令和3年度修了式を行い、全員に修了証を渡しました。

保護者の皆様には、本校の教育に対しまして、深いご理解と惜しみないご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、お子様の進級、おめでとうございます。

式では、私から子どもたちの一年間の成長を改めて紹介するとともに、引き続き「自分から進んで元気なあいさつをしよう」「思いやりの心を大切に、自分がされて嫌なことは絶対に人にはしないようにしよう」「めあてをはっきりともち、それに向かって粘り強く努力しよう」とお話ししました。

子どもたちからは、1・3・5年生の代表児童から発表がありました。どれも、大変素晴らしい発表でした。全文を掲載しますので、お読みいただければありがたいです。

5年生で身に付けたこと、そして、6年生で頑張りたいこと

5年 ○○○○

新型コロナウイルスの影響で、これまでとは違う生活の中での一年がスタートしました。感染が広がり、様々な行事の中止、部活動の自粛などもあり、「なぜこの時期なんだ。」とやるせない気持ちになったこともありました。

でも、私たちは、ただマイナスに考えるのではなく、何ができるのかを考えて、状況に立ち向かってきました。この一年を通して、チャレンジ学年は、柔軟な考え方と思いやり、そして、団結力が身に付いたのではないかと考えています。

「柔軟な考え方」ができたと感じたのは、「6年生ありがとうの会」がリモート開催に変更になった時のことです。それまで準備していたものから、リモートに適したプログラムやあいさつに変更して行うことができました。

クラスみんなの「思いやり」を感じたのは、学習発表会の時のことでした。チャレンジ学年のみんなは、自分の準備が終わると積極的に他の人の準備を手伝っていました。また、ダンスの振り付けが分からないときには、進んで教え合うこともできました。

(裏面に続きます)

「団結力」については、学級のイベントで自分たちで考えた劇を発表するときに強く感じました。自分たちでつくった脚本で、一人一人が役割を果たし、大きな一つのことをやり遂げました。一体感を感じることでできた出来事です。

このようにコロナの状況の中でも精神面や学習面で大きく成長できたと思います。

春に私たちは、最高学年になります。6年生から渡されたバトンをしっかりと受け継ぎ、内小友小学校のリーダーとして全校を引っ張っていく立場となります。「これからは、私たちがリーダーなんだ」としっかりと自覚し、責任感をもって下級生を引っ張っていきたいと思います。そのようなリーダーになるために、次の三つのことを頑張りたいと思います。

一つ目は、下級生のお手本となるような責任ある行動をとることです。特に全校に関わる仕事は、忘れずに取り組み、よりよい内小友小学校をつかっていきたいです。

二つ目は、計画的に行動することです。やるべきことをやるべきうちに終わらせる力をつけていきたいと思っています。

三つ目は、切り替えをしっかりとすることです。休むときは休み、頑張るときは頑張るという切り替えを素早くできるように頑張ります。

5年生で成長できたことはもっと伸ばし、更に力をつけて、尊敬される6年生になりたいと思っています。

### 3年生の振り返り

3年 ○ ○ ○

私の「仲良く」のめあては「優しい言葉を使ってすぐに仲良くする」でした。友達には、いつも優しい言葉で、仲良くなることができました。

「しっかりあいさつ、しっかり話す」のめあては、「登校するとき、大きな声で元気にあいさつする」でした。大きな声であいさつはできませんでしたが、最後までしっかりあいさつを頑張ることはできました。

「いろいろ挑戦」のめあては、「漢字王になるために苦手な漢字を練習する」でした。漢字王にはなれず、漢字名人でしたが、わかばノートで苦手な漢字を何度も練習することができました。

3年生の思い出は、器楽部のことと余目そばの見学です。器楽部で私の楽器はアルトホルンです。○○先生の指揮に合わせて、しっかり強弱をつけて、音を出すことができました。パート練習では、他の二人と練習を頑張りました。サマーコンサートやウインターコンサートでは、練習の成果を出して、音を外さず、いい演奏ができました。

内小友の自慢の学習で、余目そばの見学をしました。そば打ち名人は、生地ができてから、そばを切るところも速くてすごかったです。余目そばは、私が内小友で、一番好きな場所です。とてもおいしいので、たくさんの人に知ってほしいです。

(右上に続きます)

4年生になって頑張りたいことは、書写です。4年生では、習字で平仮名を書くそうです。漢字より平仮名が難しそうなので、頑張りたいです。

4年生からは上学年になります。今よりもっと、お手本になるように頑張りたいと思います。

### 頑張った1年生

1年 ○○○○

私は、1年生で頑張ったことが二つあります。

一つ目は、勉強です。私は一年間「げんきノート」を一生懸命頑張りました。丁寧に書くことや、ノートにびっしり書くことにも気をつけて頑張りました。一年間で11冊までいくことができました。げんきノートを毎日頑張ったおかげで、「漢字王」と「計算名人」になりました。すごく嬉しかったです。

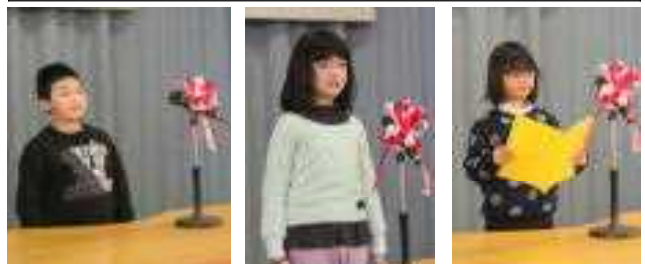
二つ目は体育です。体育で頑張ったことは、スキーと縄跳びです。

スキーでは、大仙市のスキーのスポ少に入って、毎週ファミリースキー場で練習しました。最初は滑るのが怖かったけど、練習していくうちに怖くなくなりました。また、上手に滑れるようになりました。おとも山でのスキー練習も頑張りました。スキー学習で、ファミリースキー場に行ったとき、リフトに一人で乗ってグループのみんなと一緒に上手に滑れたのが嬉しかったです。

縄跳びでは、最初は上手に跳べなかったのですが、たくさん練習しました。体育の授業で、動画を見たり、友達の跳び方を真似したりして練習しました。練習していくうちに、あや跳びやかけ足跳びなど、いろいろな跳び方で跳べるようになりました。すごく嬉しかったです。

4月からは、2年生です。2年生の勉強で楽しみなことは、九九の勉強です。九九を早く覚えられるように頑張りたいです。

また、新しい1年生が入学してくるので、1年生のよいお手本になれるように頑張りたいです。



## 子ども読書通帳 表彰

～2/28付け おめでとうございます～

【二百冊賞】

○○ ○○さん (○年)

【百冊賞】

○○○○○○さん (○年)

【五十冊賞】

○○ ○○さん (○年)

